

長野原町
新型コロナウイルスワクチン接種実施計画

長野原町

令和3年3月

目次

新型コロナウイルスワクチン接種体制

1. 接種対象者・接種想定人数 2
2. 対象者の特性に応じた対応事項 3
3. 接種実施医療機関・医療従事者等の確保 3
4. 接種スケジュールモデル 4

事前周知・予約

1. 対象者への周知方法 5
2. 予約方法 5

接種の実施

1. 接種場所 7
2. 個別接種 8
3. 施設集団接種 8
4. 地域集団接種 9
5. 集団接種スケジュール 11

情報管理

1. 予防接種台帳、記録の保存 12

相談体制

1. 接種前の対応 12
2. 接種後の対応 12

新型コロナウイルスワクチン接種体制

- 【長野原町総人口】 5,421 人（令和3年1月現在） （内）16歳以上 4,927 人
【接種率の想定】 約70%（R2年度高齢者インフルエンザワクチン接種率見込）
【接種会場】 住民総合センター * 他、医療機関、介護施設等
【接種期間】 令和3年3月中旬～令和4年2月末
（集団接種は4月中旬から9月末までを想定）
* ワクチンの供給状況に応じ、優先順位に沿って接種

1. 接種対象者・接種想定人数

「新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施に関する手引き」により算定した接種対象者と想定人数

対象者	接種対象者数 (令和3年1月現在)	接種想定人数 (接種対象者の約7割)
高齢者（65歳以上）	2068名	1400名
（内）施設入所者	約100名	70名
16歳～64歳の者	2859名	2000名
（内）医療従事者	163名	110名
（内）基礎疾患を有する者	342名	240名
（内）高齢者施設等の従事者等	81名	60名

【集団接種想定人数】

高齢者	1300名	施設入所者約100名を除く
16歳～64歳の者	1900名	医療従事者等は優先接種や個別接種の見込み（約100名）

2. 対象者の特性に応じた対応事項

対象者	抽出方法	接種形態・場所等
医療従事者	国または県からの情報提供、 登録事業所からの報告	医療機関にて個別接種
高齢者 (介護施設等入所者)	住民基本台帳より抽出 施設等入所者については施設 から接種対象者名簿を提出	地域集団接種 かかりつけ医での接種 施設での集団接種(施設の医師)
基礎疾患を有する者	自己申告	地域集団接種(主治医からの集 団接種許可が必要) 個別接種(主治医)
高齢者施設従事者等	施設から対象者名簿を提出	地域集団接種(協力医師) 施設での集団接種(施設の医師)
60～64歳の者	住民基本台帳より抽出	地域集団接種(協力医師) 個別接種(主治医)
16歳以上の上記以外の者	住民基本台帳より抽出	地域集団接種(協力医師) 個別接種(主治医)

3. 接種実施医療機関・医療従事者等の確保

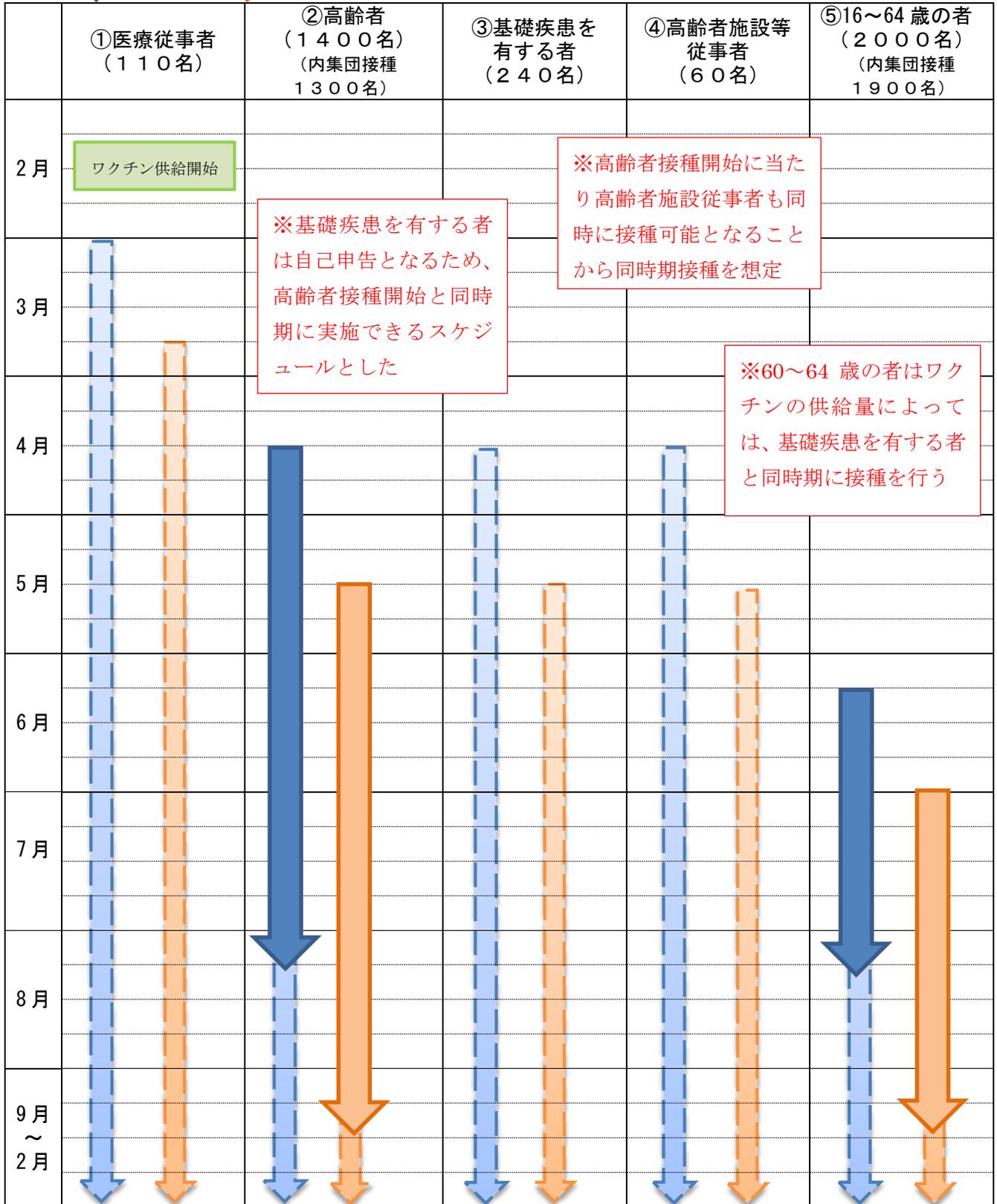
新型コロナワクチン接種に当たっては、多くの接種医療機関、医療従事者等が必要になるため、地域の医療関係団体等と協力し必要な接種実施医療体制を確保する

長野原町では以下の医療機関に協力いただき接種を実施する

- ・長生病院
- ・櫻井医院
- ・長野原町へき地診療所
- ・西吾妻福祉病院

4. 接種スケジュールモデル（接種対象者の約7割を想定）

↓ は1回目 ↓ は2回目（集団接種の対象期間）



事前周知・予約

1. 対象者への周知方法

混乱なく円滑な接種が行えるよう、対象となるすべての住民に対して効率的かつ効果的で、適切な時期に周知を図るようにする。

◎広報等での周知

国の基本的対処方針による接種順位等を踏まえて立案し、供給量に対応した具体的な接種計画に基づいて計画した各対象者の接種日・接種場所を広報・個別通知・HP掲載・回覧または世帯チラシ配布・防災無線での放送・メール配信システム等を利用し周知する。

◎施設集団接種の周知

日時が決まったら、事前に準備ができるよう、入所者へ予診票と案内通知を施設から配布してもらおう。接種当日までに本人や家族からの同意を得られるよう準備する。住所地が町外の方は、住所地市町村と調整し準備を行う。

なお、従事者については施設が接種可能と判断した場合は入所者と同時接種を可能とする。

◎地域集団接種の周知

集団接種の方法については通知を郵送する。

なお、基礎疾患がある人の集団接種については、主治医の許可が必要となるため併せて周知を行う。

2. 予約方法

◎施設集団接種

- ① 町は施設へ入所中（従事者）の方の名簿提出を依頼する
- ② 施設は期間内に町へ名簿を提出する
- ③ 施設は入所者の予診票を接種当日までに準備する。
- ④ 町は従事者の予診票を準備し、施設経由で予診票を対象者へ配布する
- ⑤ 施設は接種までに本人や家族の同意を得る

◎地域集団接種

接種対象者に時間と場所を指定し、予約コールセンター及び予約システムにおいて日にち・時間予約を行う。

●電話での予約受付

- ①電話での受付は専用回線を設定し、氏名・生年月日・住所・連絡先・接種券番号・その他、優先対象者の接種基準に必要な内容を聴取する。
- ②事前に作成したシステム情報により、対象者であることを確認。
- ③予約システムに入力する。

●予約システムでの予約受付

接種券に印刷されたQRコードをもとに、対象者が自ら予約を行う。

接種の実施

1. 接種場所

◎個別接種

医療機関での個別接種・在宅での訪問接種

実施医療機関に一任する。ただし、物品の確保が困難となった場合等には可能な限り協力をする

◎施設集団接種

病院・介護施設

施設が医師を含む接種チームを編成し、施設側で体制を構築する。

◎地域集団接種

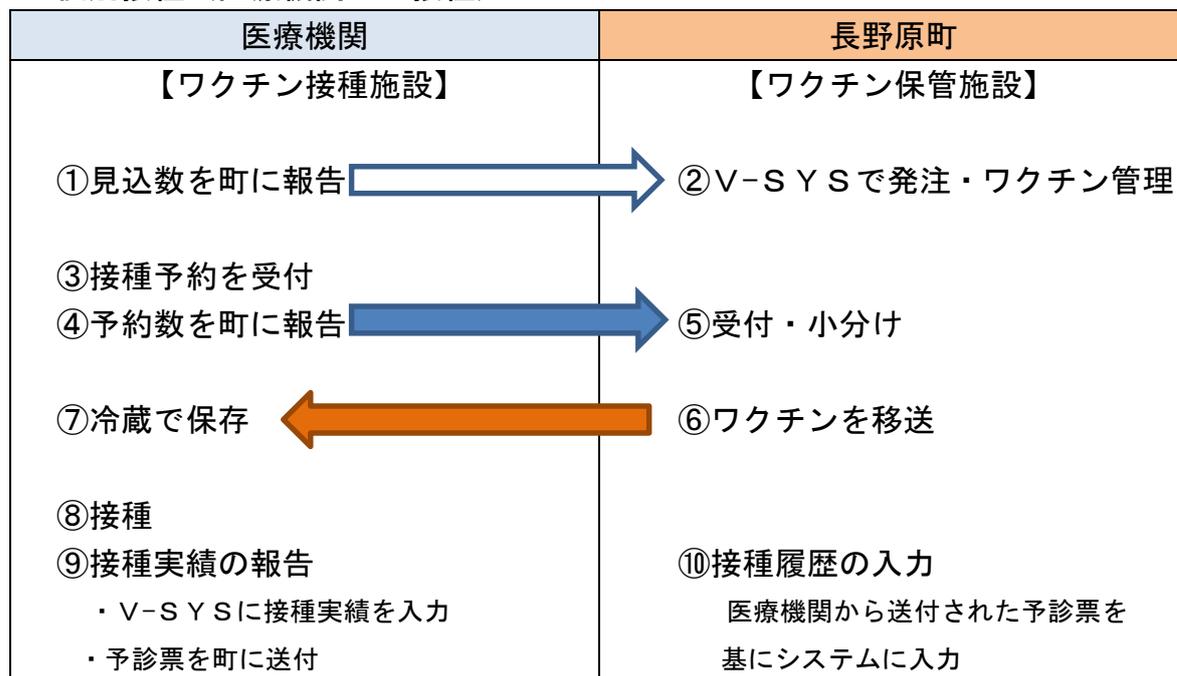
会場：長野原町住民総合センター

感染対策のため一定の距離が確保でき、ワクチン管理を行うためのディープフリーザー配置場所を考慮し、会場は住民総合センターとする。

郡医師会等関係機関に協力を依頼し、医師・看護職員を派遣してもらう。

会場には責任医師1名、運営管理責任者1名を定める。

2. 個別接種（医療機関での接種）



3. 施設集団接種（訪問診療受診者及び高齢者施設等入所者への接種）

◎町内高齢者施設等入所者数 約100人

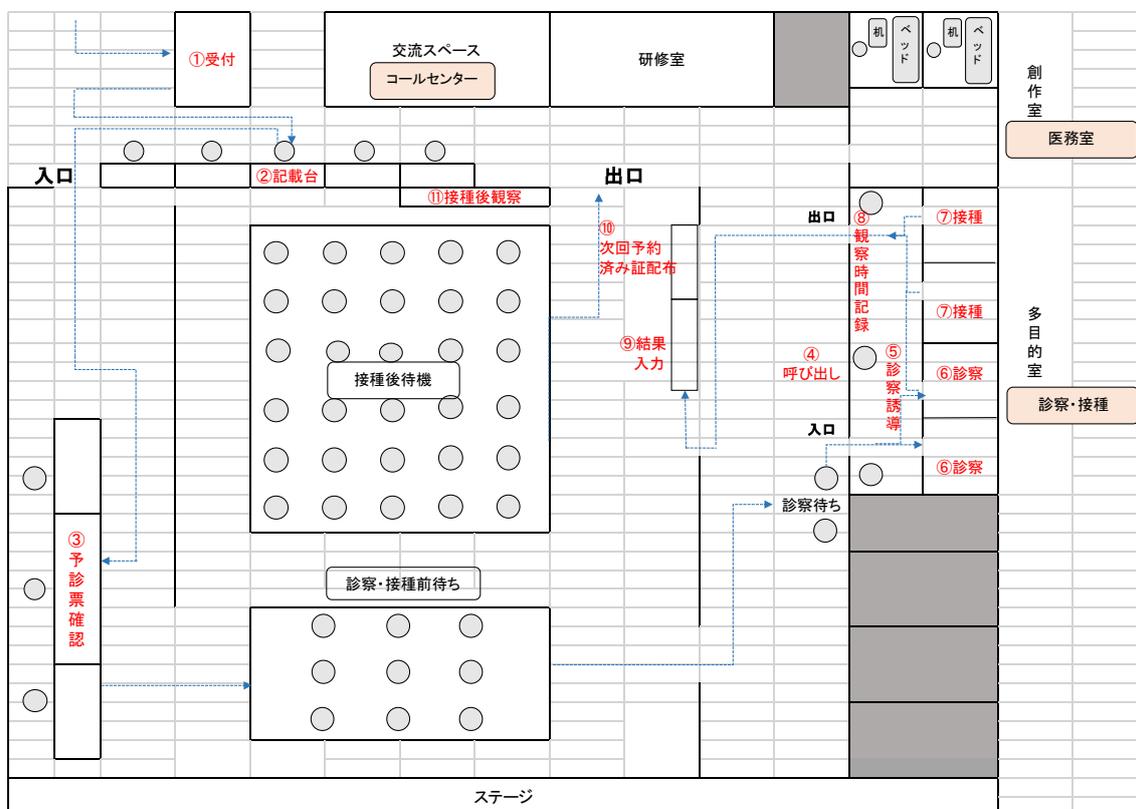
- ・ 特別養護老人ホーム（1ヶ所）
- ・ グループホーム（1ヶ所）
- ・ サービス付き高齢者向け住宅（1ヶ所）
- ・ 居住型有料老人ホーム（1ヶ所）

◎該当施設の委託医・施設医等がワクチン接種を行う。

◎訪問診療を受けている患者へのワクチン接種は、原則その主治医が行う。

4. 地域集団接種

会場：長野原町住民総合センター



【人員配置】

①火曜日(1回目)		人数	職種		職種	人数
①	受付	2	事務職	接種委託	医師	2
	予診票再発行		役場で発行		看護師	2
②	予診票記入・誘導	1	接種委託		保健師等	4
③	予診票確認	2	保健師等	保健師等	事務職	7
④	呼び出し	1	事務職	午後のみ	接種委託	3
⑤	診察等誘導	2	事務職	午後のみ	合計	18
⑥	診察	2	医師	医師		
⑦	接種	2	看護師	看護師		
	薬液補充		事前実施			
⑧	観察時間記録	1	接種委託			
⑨	結果入力	1	事務職			
⑩	次回予約・接種済証配布	1	事務職			
⑪	接種後待機(観察)	1	保健師			
⑫	フリー(多目的室、済み証配布、物品消毒等)	1	事務職			
⑬	フリー(全体・消毒)	1	保健師			

①火曜日(2回目)		職種		職種	人数
① 受付	2	事務職(町)	接種委託	医師	2
予診票再発行		役場で発行		看護師	2
② 予診票記入・誘導	1	接種委託		保健師等	4
③ 予診票確認	2	保健師等	保健師等	事務職	7
④ 呼び出し	1	事務職		接種委託	3
⑤ 診察等誘導	2	事務職	午後のみ	合計	18
⑥ 診察	2	医師	医師		
⑦ 接種	2	看護師	看護師		
薬液補充		事前実施			
⑧ 観察時間記録	1	接種委託			
⑨ 結果入力	1	事務職(町)			
⑩ 接種済証配布	1	事務職			
⑪ 接種後待機(観察)	1	保健師			
⑫ フリー(多目的室、済み証配布、物品消毒等)	1	事務職(町)			
⑬ フリー(全体・消毒)	1	保健師			

①土曜日(1回目)		職種		職種	人数
① 受付	2	事務職	接種委託	医師	2
予診票再発行		役場で発行		看護師	2
② 予診票記入・誘導	1	接種委託		保健師等	5
③ 予診票確認	3	保健師等	保健師等	事務職	8
④ 呼び出し	1	事務職		接種委託	3
⑤ 診察等誘導	2	事務職	午後のみ	合計	20
⑥ 診察	2	医師	医師		
⑦ 接種	2	看護師	看護師		
薬液補充		事前実施			
⑧ 観察時間記録	1	接種委託			
⑨ 結果入力	1	事務職			
⑩ 次回予約・接種済証配布	1	事務職			
⑪ 接種後待機(観察)	1	保健師			
⑫ フリー(多目的室、済み証配布、物品消毒等)	1	事務職			
⑬ フリー(全体・消毒)	1	保健師			
バス送迎	1	事務職			

①土曜日(2回目)		職種		職種	人数
① 受付	2	事務職	接種委託	医師	2
予診票再発行		役場で発行		看護師	2
② 予診票記入・誘導	1	接種委託		保健師等	4
③ 予診票確認	2	保健師等	保健師等	事務職	8
④ 呼び出し	1	事務職		接種委託	3
⑤ 診察等誘導	2	事務職	午後のみ	合計	19
⑥ 診察	2	医師	医師		
⑦ 接種	2	看護師	看護師		
薬液補充		事前実施			
⑧ 観察時間記録	1	接種委託			
⑨ 結果入力	1	事務職			
⑩ 接種済証配布	1	事務職			
⑪ 接種後待機(観察)	1	保健師			
⑫ フリー(多目的室、済み証配布、物品消毒等)	1	事務職			
⑬ フリー(全体・消毒)	1	保健師			
バス送迎	1	事務職			

5. 集団接種スケジュール

◎実施人数

7割接種見込み								
高齢者→1300人	それ以外→1900人	合計約3200人						
3時間に医師1人で50人診察(接種)と仮定								
土曜日は医師2人体制で、午前3時間・午後3時間								
火曜日は午前医師1人で3時間、午後の前半1.5時間は医師2人・後半1.5時間は医師1人体制								
	4月	5月	6月	(合計)	7月	8月	9月	合計
1回目	450	525	650	1625	975	575	200	3375
2回目	0	650	775	1425	525	650	775	3375
合計	450	1175	1425	3050	1500	1225	975	6750

◎実施日・時間

	午 前	午 後
受付開始時間	8時15分～	1時15分～
接種時間	8時30分～11時30分	1時30分～4時30分
終了時間	12時00分	5時00分

				1回目	2回目
4月	5月	6月	7月	8月	9月
20日(火)	8日(土)	1日(火)	3日(土)	3日(火)	4日(土)
24日(土)	11日(火)	5日(土)	6日(火)	7日(土)	7日(火)
27日(火)	15日(土)	8日(火)	10日(土)	10日(火)	14日(火)
	18日(火)	12日(土)	13日(火)	17日(火)	18日(土)
	22日(土)	15日(火)	17日(土)	21日(土)	21日(火)
	25日(火)	19日(土)	20日(火)	24日(火)	25日(土)
	29日(土)	22日(火)	24日(土)	28日(土)	
		26日(土)	27日(火)	31日(火)	
		29日(火)	31日(土)		

情報管理

1. 予防接種台帳、記録の保存

法令に基づき、予防接種に関する記録の作成、保存（5年間）、及び予防接種済証の交付を行う。

また、ワクチン接種記録システムにおいても管理を行う。

相談体制等

1. 接種前の対応

予約・接種に関する相談については町コールセンターにて実施する。また、ワクチン等に関する相談については国・県の相談窓口（コールセンター）等も併せて周知する。

2. 接種後の対応

接種が終わった後、アナフィラキシーや血管迷走神経反射等の症状が生じることがあるため一定時間（30分）経過観察を行い、緊急時に対応できるような体制を確立させておく。

また接種後、ワクチン接種により何らかの症状が出た場合、県相談窓口（コールセンター）等相談窓口の広報を接種者へ行う。

なお、重篤な副反応が出た場合に備え、町は予防接種健康被害調査委員会を設置する。また、新型コロナワクチンを接種したことにより健康被害が生じたと厚生労働大臣が認めた者について、国が救済給付を行う。